

ひろ

しま

わ

ぎゅう

にゅーす

広島和牛NEWS

(^▽^)/広島和牛最高の無料情報誌を目指します！！

No12 平成28年10月3日発行

デザイン、内容は、今後の紙面充実のため、変更する場合があります。

知事と広島和牛を語る ～ 県内和牛経営者と将来のビジョンを談議 ～



懇談会参加のみなさん（左から、田中さん、立川さん、藤山さん、知事、小川さん、前原さん、井上さん）

～参加者氏名（住所、経営類型）～

田中 高志さん（庄原市、肥育）
立川 和幸さん（庄原市、繁殖）
藤山 明春さん（庄原市、繁殖）
小川 亀尚さん（神石高原町、肥育）
合同会社ユキファーム前原
代表 前原 由臣さん（神石高原町、繁殖）
井上 和之さん（広島市、一貫）

平成28年8月22日（月）に広島県庁（広島市中区）で和牛経営者と湯崎知事の懇談会が行われました。この懇談会は、県重点施策の現場第一線で活躍する方々の話を聞き、対話する取り組みで、定期的に行われています。

今回、県の重点施策に位置付けられている『広島県産和牛の生産拡大と販売力強化』に携わる県内の和牛繁殖・肥育経営者の方々と広島和牛の将来ビジョンなどについて、活発に語り合われました。

懇談会では、後継者への経営継承など今後の経営体のあり方や担い手対策、広島和牛のブランド化の展開方向など熱心に意見交換されました。その中で湯崎知事は、「農業の中でも畜産は、生産額ベースでシェアが高く、可能性のある産業だと思う。しっかり経営継承できるしくみとして法人化が大切。」「和牛のブランド化は、安く仕入れ、高く売る、シンプルだがこの差をいかに大きくするための、もっとと研究すべきかもしれない。より価値の見出せる、誰もやっていないような商品づくりも必要かもしれないですね。」とコメントされました。

今回参加された方の多くは、頭数規模が大きく、雇用されたり経営継承を検討されており、その一環として法人化も検討されているということで、和牛経営の法人化が加速している様子をうかがうことができました。

広島和牛発展の一翼を担うべく地域の中核的な経営のあり方を示す、意義深い場であったようです。

広島和牛は大人気！ ～ ちゅーピーまつり 2016 ～

中国新聞社主催のちゅーピーまつり2016が、平成28年10月1日（土）、10月2日（日）に旧広島市民球場跡地（広島市中区基町）において盛大に開催されました。（主催者発表来場者数約9万人）

今回、このイベントに広島和牛ブランドのブースを設置し、広島牛、元就、比婆牛、神石牛のPRを行いました。日本食肉協議会の後援により広島県食肉消費対策協議会（事務局：広島県食肉事業協同組合連合会）が食肉の流通と安全な衛生管理の情報提供を行いつつ、広島和牛の試食により、広島和牛ブランドの周知を強化する取り組みとして実施されました。

参加したボランティアスタッフで広島和牛ファンの秀川さんは、「4つの広島和牛ブランドの方が、それぞれの枠を超えて、協力しながらPRしたことで、確実にファンが増えていることを肌で実感しました。」とこの取組に楽しみながら参加していただきました。



広島和牛のPRブース。“和牛ステーキ+無料=集客最大化”の公式はここでも実証されています。



会場のステージで神石牛をPRするスタッフのみなさん。（右から福本さん、秀川さん、向井さん）

(^o^) お知らせ～今年（2016年（平成28年））は、広島県種畜牧場誕生100年！です～

▶ 日本一への道すじ ～ 全国和牛能力共進会まで1年を切る！ ～ 【あと339日】

前回の長崎全共（平成24年10月）がつい最近のことのようですが、平成29年9月7日（木）から宮城県仙台市で開催される第11回全国和牛能力共進会の最終比較審査まであと1年を切りました。5年に一度の和牛のオリンピックとして、各和牛産地が威信をかけて臨むこの大会に向けた広島県の実績もいよいよ具体的になっています。取組の様子は、今後このNEWSでも毎回お知らせする予定です。今回は、出品区分とその取組状況を紹介します。

出品区	生後月齢	交配種雄牛	現在の取組状況等
第1区（若雄）	15～32ヵ月未満	①3柴沖茂 ②烏帽子	①産子調査実施中。秋以降に県（畜産技術センター）が購入予定。 ②育成委託を終え、選抜を実施し、広島系統牛保存センターで2頭調教開始。
第2区（若雌の1）	14～17ヵ月未満	3柴沖茂、紅勝白等	各地の共進会等を利用し、産子調査実施中。候補牛の巡回調査等を実施予定。
第3区（若雌の2）	17～20ヵ月未満	3柴沖茂、紅勝白等	
第4区（系統雌牛群）	14ヵ月以上	烏帽子	指定交配により候補牛を確保。委託方式を中心に育成中。
第5区（繁殖雌牛群）	3産以上	2代祖までに県有種雄牛が含まれること	分娩実績等による候補牛の絞り込み中。
第6区（高騰登録群）	14ヵ月以上	—	高騰登録の受検を推進中。
第7区（総合評価群）	種牛群：17～24ヵ月未満 肉牛群：24ヵ月未満	3柴沖茂	種牛群：各地の共進会等を利用して産子の調査を実施中。
第8区（若雄後代検定牛群）	24ヵ月未満	沖茂神竜	肥育農家への導入が終了し、定期的に巡回し発育状況等の調査を実施中。（7区肉牛群も同様）
第9区（去勢肥育牛）	24ヵ月未満	紅勝白	

みなさまひとりひとりの熱意で全共への機運を高めていただくことは、広島和牛の名声獲得への大きな力となります。皆様の御理解・御協力を引き続き賜りますよう、お願いいたします。<m(_)_m>

▶ ステーキレストラン探訪 ～ 広島和牛「元就」は手頃な価格で評判です(^o^)/ ～

広島和牛「元就」を取り扱うレストランを訪問し、オーナーにこれからの展望等について取材を行いました。レストランは、広島市中区大手町3丁目にある“otemachi Tres（おおてまち トレス）”，ダイニングレストランで、元安川沿いの閑静なロケーションのよいオシャレなお店です。メニューは、広島和牛「元就」を鉄板で調理するため、うま味の凝縮された肉料理を、厳選されたワインで愉しむことができます。

オーナーの三上さんは「原価ぎりぎりの値段で一人でも多くの皆さんに、おいしい広島和牛を堪能してもらいたい。脂肪と赤身のバランスの良い広島和牛をたくさん食べて喜んでもらえるようにしている。また、地元の食材を使い、お客さんに満足してもらうことで、微力だけと農業や畜産の生産振興などに貢献していきたい。今後、メニューのバリエーションを増やし、もっと広島和牛を愉しんでもらえるよう考えている。」とオフィス街のハイグレードOLや観光客をターゲットにしたレストラン経営の展望を語っていただきました。（取材：H28年9月）



甘いマスクの三上オーナーが経営するレストランでは、セレブ女子会が多いようです。（写真右）

ドライエイジングで熟成された国産牛サーロインと豚ロースの鉄板焼きは、このお店の看板メニュー（写真左、H28年1月撮影）



《イベントのお知らせ》

◆口和モーモー祭2016◆

期日 10月8日（土）、10月9日（日）
会場 庄原市口和総合運動公園
主な内容
・牛が主役の大イベントモーモー大行進
・黒毛和牛炭火焼コーナー
・比婆牛サミット～新メニューいっぱい
・精肉販売コーナー
・その他ステージイベント多数

◆とよまつふれあいフェスティバル◆

期日 10月16日（日）
会場 豊松山村広場グラウンド
主な内容
・神石牛モモの丸焼き
・とまと丸かじり選手権
・とまと詰め放題
・いのこ汁食べ放題



神石牛仙人

◆ひろしまフードフェスティバル2016◆

期日 10月29日（土）、10月30日（日）
会場 広島城とその周辺
主な内容
広島県内の海の幸、山の幸など名産・特産品を一堂に集めた食の祭典。
広島牛モモの丸焼き、殻付焼き牡蠣の即売や、各市町の故郷の味、各種米飯、麺類の販売など。広島城では伝統芸能の神楽上演をはじめ、甲冑姿の武将も参上し、歴史絵巻を展開する予定。



全共宮城大会マスコットキャラクター 牛政宗（うしまさむね） 承認番号9号

《訂正とお詫び》前号（No11：平成28年8月10日発行）の記事に誤りがありました。訂正しお詫び申し上げます。
広島県畜産共進会「夏季枝肉の部」最優秀賞の血統 母の父-母の祖父（誤）勝2-第1花園→（正）安福久-平茂勝

お知らせ(^o^) 広島和牛 NEWS は、Web で閲覧可能です⇒「広島和牛 NEWS」で検索！

次回は、11月1日発行予定！